



Small, rectangular, gold-tooled label on the upper right corner of the book cover, containing illegible text.



1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.

1000

1000

1000

1000



1000

1000

卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一

古詩集 卷一



The left page contains a grid of text, likely a table or list. The text is arranged in approximately 10 columns and 15 rows. The characters are small and difficult to read, but they appear to be alphanumeric or a mix of characters and numbers. The text is contained within a thin black border.



Table with multiple columns of text, likely a list or index. The text is arranged in vertical columns, separated by thin lines. The content is dense and appears to be a structured list of items or entries.

Table with multiple columns of text, likely a list or index. The text is arranged in vertical columns, separated by thin lines. The content is dense and appears to be a structured list of items or entries.

| | | | |
|----|-------|-------|-------|
| 1 | 1000 | 1000 | 1000 |
| 2 | 2000 | 2000 | 2000 |
| 3 | 3000 | 3000 | 3000 |
| 4 | 4000 | 4000 | 4000 |
| 5 | 5000 | 5000 | 5000 |
| 6 | 6000 | 6000 | 6000 |
| 7 | 7000 | 7000 | 7000 |
| 8 | 8000 | 8000 | 8000 |
| 9 | 9000 | 9000 | 9000 |
| 10 | 10000 | 10000 | 10000 |

| | | | |
|----|-------|-------|-------|
| 1 | 1000 | 1000 | 1000 |
| 2 | 2000 | 2000 | 2000 |
| 3 | 3000 | 3000 | 3000 |
| 4 | 4000 | 4000 | 4000 |
| 5 | 5000 | 5000 | 5000 |
| 6 | 6000 | 6000 | 6000 |
| 7 | 7000 | 7000 | 7000 |
| 8 | 8000 | 8000 | 8000 |
| 9 | 9000 | 9000 | 9000 |
| 10 | 10000 | 10000 | 10000 |

1870

1871

1872

1873

1874

1875

1876

1877

1878

1879

1880

1881

1882

1883

1884

1885

1886

1887

1888

1889

1890

1891

1892

1893

1894

1895

1896

1897

1898

1899

1900

1901

1902

1903

1904

1905

1906

1907

1908

1909

1910

1911

1912

1913

1914

1915

1916

1917

1918

1919

1920

1921

1922

1923

1924

1925

1926

1927

1928

1929







...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

...the ... of the ...

卷之四
四

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、

卷之四

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

卷之四

四



一、論曰：夫道者，天下之歸也。如木之有根，水之有源，不可一日而無也。

二、故君子必先慎乎德。德者本也，財者末也。

三、外本而末，則民散。外末而本，則民聚。聚散存亡，其幾也。

四、夫德薄而土不殖，土不殖而財不聚，財不聚而民不附，民不附而國不立。

五、故君子必先慎乎德。德者本也，財者末也。外本而末，則民散。

六、外末而本，則民聚。聚散存亡，其幾也。夫德薄而土不殖，

七、土不殖而財不聚，財不聚而民不附，民不附而國不立。

八、故君子必先慎乎德。德者本也，財者末也。外本而末，

九、則民散。外末而本，則民聚。聚散存亡，其幾也。夫德薄而

十、土不殖，土不殖而財不聚，財不聚而民不附，民不附而國不立。

十一、故君子必先慎乎德。德者本也，財者末也。外本而末，

十二、則民散。外末而本，則民聚。聚散存亡，其幾也。夫德薄而

十三、土不殖，土不殖而財不聚，財不聚而民不附，民不附而國不立。

十四、故君子必先慎乎德。德者本也，財者末也。外本而末，

十五、則民散。外末而本，則民聚。聚散存亡，其幾也。夫德薄而

十六、土不殖，土不殖而財不聚，財不聚而民不附，民不附而國不立。

十七、故君子必先慎乎德。德者本也，財者末也。外本而末，

十八、則民散。外末而本，則民聚。聚散存亡，其幾也。夫德薄而

十九、土不殖，土不殖而財不聚，財不聚而民不附，民不附而國不立。

二十、故君子必先慎乎德。德者本也，財者末也。外本而末，

二十一、則民散。外末而本，則民聚。聚散存亡，其幾也。夫德薄而

二十二、土不殖，土不殖而財不聚，財不聚而民不附，民不附而國不立。

二十三、故君子必先慎乎德。德者本也，財者末也。外本而末，

二十四、則民散。外末而本，則民聚。聚散存亡，其幾也。夫德薄而

二十五、土不殖，土不殖而財不聚，財不聚而民不附，民不附而國不立。

二十六、故君子必先慎乎德。德者本也，財者末也。外本而末，

二十七、則民散。外末而本，則民聚。聚散存亡，其幾也。夫德薄而

二十八、土不殖，土不殖而財不聚，財不聚而民不附，民不附而國不立。



此乃... 卷之...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...



一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、

二十一、
二十二、
二十三、
二十四、
二十五、
二十六、
二十七、
二十八、
二十九、
三十、

三十一、
三十二、
三十三、
三十四、
三十五、
三十六、
三十七、
三十八、
三十九、
四十、

四十一、
四十二、
四十三、
四十四、
四十五、
四十六、
四十七、
四十八、
四十九、
五十、

五十一、
五十二、
五十三、
五十四、
五十五、
五十六、
五十七、
五十八、
五十九、
六十、

六十一、
六十二、
六十三、
六十四、
六十五、
六十六、
六十七、
六十八、
六十九、
七十、

七十一、
七十二、
七十三、
七十四、
七十五、
七十六、
七十七、
七十八、
七十九、
八十、

八十一、
八十二、
八十三、
八十四、
八十五、
八十六、
八十七、
八十八、
八十九、
九十、

九十一、
九十二、
九十三、
九十四、
九十五、
九十六、
九十七、
九十八、
九十九、
一百、

一百零一、
一百零二、
一百零三、
一百零四、
一百零五、
一百零六、
一百零七、
一百零八、
一百零九、
一百一十、

一百一十一、
一百一十二、
一百一十三、
一百一十四、
一百一十五、
一百一十六、
一百一十七、
一百一十八、
一百一十九、
一百二十、

一百二十一、
一百二十二、
一百二十三、
一百二十四、
一百二十五、
一百二十六、
一百二十七、
一百二十八、
一百二十九、
一百三十、

一百三十一、
一百三十二、
一百三十三、
一百三十四、
一百三十五、
一百三十六、
一百三十七、
一百三十八、
一百三十九、
一百四十、

一百四十一、
一百四十二、
一百四十三、
一百四十四、
一百四十五、
一百四十六、
一百四十七、
一百四十八、
一百四十九、
一百五十、

一百五十一、
一百五十二、
一百五十三、
一百五十四、
一百五十五、
一百五十六、
一百五十七、
一百五十八、
一百五十九、
一百六十、

一百六十一、
一百六十二、
一百六十三、
一百六十四、
一百六十五、
一百六十六、
一百六十七、
一百六十八、
一百六十九、
一百七十、

一百七十一、
一百七十二、
一百七十三、
一百七十四、
一百七十五、
一百七十六、
一百七十七、
一百七十八、
一百七十九、
一百八十、

一百八十一、
一百八十二、
一百八十三、
一百八十四、
一百八十五、
一百八十六、
一百八十七、
一百八十八、
一百八十九、
一百九十、

一百九十一、
一百九十二、
一百九十三、
一百九十四、
一百九十五、
一百九十六、
一百九十七、
一百九十八、
一百九十九、
二百、

二百零一、
二百零二、
二百零三、
二百零四、
二百零五、
二百零六、
二百零七、
二百零八、
二百零九、
二百一十、

二百一十一、
二百一十二、
二百一十三、
二百一十四、
二百一十五、
二百一十六、
二百一十七、
二百一十八、
二百一十九、
二百二十、

二百二十一、
二百二十二、
二百二十三、
二百二十四、
二百二十五、
二百二十六、
二百二十七、
二百二十八、
二百二十九、
二百三十、

二百三十一、
二百三十二、
二百三十三、
二百三十四、
二百三十五、
二百三十六、
二百三十七、
二百三十八、
二百三十九、
二百四十、

二百四十一、
二百四十二、
二百四十三、
二百四十四、
二百四十五、
二百四十六、
二百四十七、
二百四十八、
二百四十九、
二百五十、

二百五十一、
二百五十二、
二百五十三、
二百五十四、
二百五十五、
二百五十六、
二百五十七、
二百五十八、
二百五十九、
二百六十、

二百六十一、
二百六十二、
二百六十三、
二百六十四、
二百六十五、
二百六十六、
二百六十七、
二百六十八、
二百六十九、
二百七十、

二百七十一、
二百七十二、
二百七十三、
二百七十四、
二百七十五、
二百七十六、
二百七十七、
二百七十八、
二百七十九、
二百八十、

卷之二

一、

二、

三、

四、

五、

六、

七、

八、

九、

十、

十一、

十二、

十三、

十四、

十五、

十六、

十七、

十八、

十九、

二十、

二十一、

二十二、

二十三、

二十四、

二十五、

二十六、

二十七、

二十八、

二十九、

三十、

三十一、

三十二、

三十三、

三十四、

三十五、

三十六、

三十七、

三十八、

三十九、

四十、

四十一、

四十二、

四十三、

四十四、

四十五、

四十六、

四十七、

四十八、

四十九、

五十、

五十一、

五十二、

五十三、

五十四、

五十五、

五十六、

五十七、

五十八、

五十九、

六十、

六十一、

六十二、

六十三、

六十四、

六十五、

六十六、

六十七、

六十八、

六十九、

七十、

七十一、

七十二、

七十三、

七十四、

七十五、

七十六、

七十七、

七十八、

七十九、

八十、

八十一、

八十二、

八十三、

八十四、

八十五、

八十六、

八十七、

八十八、

八十九、

九十、

九十一、

九十二、

九十三、

九十四、

九十五、

九十六、

九十七、

九十八、

九十九、

一百、

卷之三

一、

二、

三、

四、

五、

六、

七、

八、

九、

十、

十一、

十二、

十三、

十四、

十五、

十六、

十七、

十八、

十九、

二十、

二十一、

二十二、

二十三、

二十四、

二十五、

二十六、

二十七、

二十八、

二十九、

三十、

三十一、

三十二、

三十三、

三十四、

三十五、

三十六、

三十七、

三十八、

三十九、

四十、

四十一、

四十二、

四十三、

四十四、

四十五、

四十六、

四十七、

四十八、

四十九、

五十、

五十一、

五十二、

五十三、

五十四、

五十五、

五十六、

五十七、

五十八、

五十九、

六十、

六十一、

六十二、

六十三、

六十四、

六十五、

六十六、

六十七、

六十八、

六十九、

七十、

七十一、

七十二、

七十三、

七十四、

七十五、

七十六、

七十七、

七十八、

七十九、

八十、

八十一、

八十二、

八十三、

八十四、

八十五、

八十六、

八十七、

八十八、

八十九、

九十、

九十一、

九十二、

九十三、

九十四、

九十五、

九十六、

九十七、

九十八、

九十九、

一百、





1874

| 1874 | |
|-------|-----|
| Jan 1 | 100 |
| Feb 1 | 100 |
| Mar 1 | 100 |
| Apr 1 | 100 |
| May 1 | 100 |
| Jun 1 | 100 |
| Jul 1 | 100 |
| Aug 1 | 100 |
| Sep 1 | 100 |
| Oct 1 | 100 |
| Nov 1 | 100 |
| Dec 1 | 100 |

| 1874 | |
|-------|-----|
| Jan 1 | 100 |
| Feb 1 | 100 |
| Mar 1 | 100 |
| Apr 1 | 100 |
| May 1 | 100 |
| Jun 1 | 100 |
| Jul 1 | 100 |
| Aug 1 | 100 |
| Sep 1 | 100 |
| Oct 1 | 100 |
| Nov 1 | 100 |
| Dec 1 | 100 |



卷之五

五言古詩
其一
其二
其三
其四
其五
其六
其七
其八
其九
其十

五言古詩

五言古詩
其一
其二
其三
其四
其五
其六
其七
其八
其九
其十

五言古詩

五言古詩
其一
其二
其三
其四
其五
其六
其七
其八
其九
其十
五言古詩
其一
其二
其三
其四
其五
其六
其七
其八
其九
其十

五言古詩

論

夫道者，天下之歸也。如木之有根，水之有源。根源既固，則枝葉繁茂，源泉混混。故君子必先慎乎德，德有餘，則家自足，家自足，則國自強，國自強，則天下歸之。此道之常也。

論

夫道者，天下之歸也。如木之有根，水之有源。根源既固，則枝葉繁茂，源泉混混。故君子必先慎乎德，德有餘，則家自足，家自足，則國自強，國自強，則天下歸之。此道之常也。

論

夫道者，天下之歸也。如木之有根，水之有源。根源既固，則枝葉繁茂，源泉混混。故君子必先慎乎德，德有餘，則家自足，家自足，則國自強，國自強，則天下歸之。此道之常也。

夫道者，天下之歸也。如木之有根，水之有源。根源既固，則枝葉繁茂，源泉混混。故君子必先慎乎德，德有餘，則家自足，家自足，則國自強，國自強，則天下歸之。此道之常也。

一、凡在...
 二、凡在...
 三、凡在...

一、凡在...
 二、凡在...
 三、凡在...

卷之四
四
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

卷之四

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百



天
地
人
和
萬
事
皆
有
定
數

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十















卷之四
四

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、

二十一、
二十二、
二十三、
二十四、
二十五、
二十六、
二十七、
二十八、
二十九、
三十、

三十一、
三十二、
三十三、
三十四、
三十五、
三十六、
三十七、
三十八、
三十九、
四十、

四十一、
四十二、
四十三、
四十四、
四十五、
四十六、
四十七、
四十八、
四十九、
五十、

五十一、
五十二、
五十三、
五十四、
五十五、
五十六、
五十七、
五十八、
五十九、
六十、

六十一、
六十二、
六十三、
六十四、
六十五、
六十六、
六十七、
六十八、
六十九、
七十、

七十一、
七十二、
七十三、
七十四、
七十五、
七十六、
七十七、
七十八、
七十九、
八十、

八十一、
八十二、
八十三、
八十四、
八十五、
八十六、
八十七、
八十八、
八十九、
九十、

九十一、
九十二、
九十三、
九十四、
九十五、
九十六、
九十七、
九十八、
九十九、
一百、

一百一、
一百二、
一百三、
一百四、
一百五、
一百六、
一百七、
一百八、
一百九、
二百、

二百一、
二百二、
二百三、
二百四、
二百五、
二百六、
二百七、
二百八、
二百九、
三百、

三百一、
三百二、
三百三、
三百四、
三百五、
三百六、
三百七、
三百八、
三百九、
四百、









卷之四
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

卷之五
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百



卷之四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四





Vertical Chinese text on the left page, enclosed in a double-line border. The text is arranged in columns, with a central column that is slightly wider than the others. The characters are small and densely packed.

Vertical Chinese text on the right page, enclosed in a double-line border. The text is arranged in columns, with a central column that is slightly wider than the others. The characters are small and densely packed.



一、

二、

三、

四、

五、

六、

七、

八、

九、

十、

十一、

十二、

十三、

十四、

十五、

十六、

十七、

十八、

十九、

二十、

二十一、

二十二、

二十三、

二十四、

二十五、

二十六、

二十七、

二十八、

二十九、

三十、



一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、

二十一、
二十二、
二十三、
二十四、
二十五、
二十六、
二十七、
二十八、
二十九、
三十、

三十一、
三十二、
三十三、
三十四、
三十五、
三十六、
三十七、
三十八、
三十九、
四十、

四十一、
四十二、
四十三、
四十四、
四十五、
四十六、
四十七、
四十八、
四十九、
五十、

五十一、
五十二、
五十三、
五十四、
五十五、
五十六、
五十七、
五十八、
五十九、
六十、

六十一、
六十二、
六十三、
六十四、
六十五、
六十六、
六十七、
六十八、
六十九、
七十、

七十一、
七十二、
七十三、
七十四、
七十五、
七十六、
七十七、
七十八、
七十九、
八十、

八十一、
八十二、
八十三、
八十四、
八十五、
八十六、
八十七、
八十八、
八十九、
九十、

九十一、
九十二、
九十三、
九十四、
九十五、
九十六、
九十七、
九十八、
九十九、
一百、

一百零一、
一百零二、
一百零三、
一百零四、
一百零五、
一百零六、
一百零七、
一百零八、
一百零九、
一百一十、

一百一十一、
一百一十二、
一百一十三、
一百一十四、
一百一十五、
一百一十六、
一百一十七、
一百一十八、
一百一十九、
一百二十、

一百二十一、
一百二十二、
一百二十三、
一百二十四、
一百二十五、
一百二十六、
一百二十七、
一百二十八、
一百二十九、
一百三十、





卷之八

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、
十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、
二十一、
二十二、
二十三、
二十四、
二十五、
二十六、
二十七、
二十八、
二十九、
三十、
三十一、
三十二、
三十三、
三十四、
三十五、
三十六、
三十七、
三十八、
三十九、
四十、
四十一、
四十二、
四十三、
四十四、
四十五、
四十六、
四十七、
四十八、
四十九、
五十、
五十一、
五十二、
五十三、
五十四、
五十五、
五十六、
五十七、
五十八、
五十九、
六十、
六十一、
六十二、
六十三、
六十四、
六十五、
六十六、
六十七、
六十八、
六十九、
七十、
七十一、
七十二、
七十三、
七十四、
七十五、
七十六、
七十七、
七十八、
七十九、
八十、
八十一、
八十二、
八十三、
八十四、
八十五、
八十六、
八十七、
八十八、
八十九、
九十、
九十一、
九十二、
九十三、
九十四、
九十五、
九十六、
九十七、
九十八、
九十九、
一百

卷之九

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、
十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、
二十一、
二十二、
二十三、
二十四、
二十五、
二十六、
二十七、
二十八、
二十九、
三十、
三十一、
三十二、
三十三、
三十四、
三十五、
三十六、
三十七、
三十八、
三十九、
四十、
四十一、
四十二、
四十三、
四十四、
四十五、
四十六、
四十七、
四十八、
四十九、
五十、
五十一、
五十二、
五十三、
五十四、
五十五、
五十六、
五十七、
五十八、
五十九、
六十、
六十一、
六十二、
六十三、
六十四、
六十五、
六十六、
六十七、
六十八、
六十九、
七十、
七十一、
七十二、
七十三、
七十四、
七十五、
七十六、
七十七、
七十八、
七十九、
八十、
八十一、
八十二、
八十三、
八十四、
八十五、
八十六、
八十七、
八十八、
八十九、
九十、
九十一、
九十二、
九十三、
九十四、
九十五、
九十六、
九十七、
九十八、
九十九、
一百

卷之四
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

卷之五
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百



一、凡我同胞，務須團結一致，共禦外侮。

二、政府應加強國防建設，提高國民素質。

三、各界人士應積極參與，共襄盛舉。

四、教育為立國之本，應予重視。

五、經濟發展為強國之基，應加努力。

六、文化繁榮為民族之魂，應予弘揚。

七、外交應堅持獨立自主，維護國家尊嚴。

八、法律為治國之規，應嚴明法紀。

九、民生為立國之本，應改善民生。

十、環境保護為長久之計，應予重視。

十一、科技發展為強國之基，應加努力。

十二、社會和諧為立國之本，應予重視。

十三、國防建設為強國之基，應加努力。

十四、國民素質為立國之本，應予重視。

十五、國家尊嚴為強國之基，應加努力。

十六、民族團結為立國之本，應予重視。

十七、經濟發展為強國之基，應加努力。

十八、文化繁榮為立國之本，應予重視。



卷之五

一、論

二、論

三、論

四、論

五、論

六、論

七、論

八、論

九、論

十、論

十一、論

十二、論

十三、論

十四、論

十五、論

十六、論

十七、論

十八、論

十九、論

二十、論

二十一、論

二十二、論

二十三、論

二十四、論

二十五、論

二十六、論

二十七、論

二十八、論

二十九、論

三十、論

三十一、論

三十二、論

三十三、論

三十四、論





此書之體裁，與前代不同。其文辭，亦多有新意。然其間，亦有重複之處。且其論述，多偏重於一隅。故其價值，實非一般。然其對於當時之影響，則不可忽視也。

此書之體裁，與前代不同。其文辭，亦多有新意。然其間，亦有重複之處。且其論述，多偏重於一隅。故其價值，實非一般。然其對於當時之影響，則不可忽視也。



一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、

二十一、
二十二、
二十三、
二十四、
二十五、
二十六、
二十七、
二十八、
二十九、
三十、

三十一、
三十二、
三十三、
三十四、
三十五、
三十六、
三十七、
三十八、
三十九、
四十、

四十一、
四十二、
四十三、
四十四、
四十五、
四十六、
四十七、
四十八、
四十九、
五十、

五十一、
五十二、
五十三、
五十四、
五十五、
五十六、
五十七、
五十八、
五十九、
六十、

六十一、
六十二、
六十三、
六十四、
六十五、
六十六、
六十七、
六十八、
六十九、
七十、

七十一、
七十二、
七十三、
七十四、
七十五、
七十六、
七十七、
七十八、
七十九、
八十、

八十一、
八十二、
八十三、
八十四、
八十五、
八十六、
八十七、
八十八、
八十九、
九十、

九十一、
九十二、
九十三、
九十四、
九十五、
九十六、
九十七、
九十八、
九十九、
一百、

一百一、
一百二、
一百三、
一百四、
一百五、
一百六、
一百七、
一百八、
一百九、
二百、

二百一、
二百二、
二百三、
二百四、
二百五、
二百六、
二百七、
二百八、
二百九、
二百十、

二百十一、
二百十二、
二百十三、
二百十四、
二百十五、
二百十六、
二百十七、
二百十八、
二百十九、
二百二十、

二百二十一、
二百二十二、
二百二十三、
二百二十四、
二百二十五、
二百二十六、
二百二十七、
二百二十八、
二百二十九、
二百三十、

二百三十一、
二百三十二、
二百三十三、
二百三十四、
二百三十五、
二百三十六、
二百三十七、
二百三十八、
二百三十九、
二百四十、

二百四十一、
二百四十二、
二百四十三、
二百四十四、
二百四十五、
二百四十六、
二百四十七、
二百四十八、
二百四十九、
二百五十、

二百五十一、
二百五十二、
二百五十三、
二百五十四、
二百五十五、
二百五十六、
二百五十七、
二百五十八、
二百五十九、
二百六十、

二百六十一、
二百六十二、
二百六十三、
二百六十四、
二百六十五、
二百六十六、
二百六十七、
二百六十八、
二百六十九、
二百七十、

二百七十一、
二百七十二、
二百七十三、
二百七十四、
二百七十五、
二百七十六、
二百七十七、
二百七十八、
二百七十九、
二百八十、

二百八十一、
二百八十二、
二百八十三、
二百八十四、
二百八十五、
二百八十六、
二百八十七、
二百八十八、
二百八十九、
二百九十、

二百九十一、
二百九十二、
二百九十三、
二百九十四、
二百九十五、
二百九十六、
二百九十七、
二百九十八、
二百九十九、
三百、





卷之四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四

四





卷之八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八



右の如き直角三角形の
各辺の長さを a, b, c とし
各角の大きさを A, B とし
て、次の関係式が成り立つ。



右の如き直角三角形の
各辺の長さを a, b, c とし
各角の大きさを A, B とし
て、次の関係式が成り立つ。



右の如き直角三角形の
各辺の長さを a, b, c とし
各角の大きさを A, B とし
て、次の関係式が成り立つ。



右の如き直角三角形の
各辺の長さを a, b, c とし
各角の大きさを A, B とし
て、次の関係式が成り立つ。



右の如き直角三角形の
各辺の長さを a, b, c とし
各角の大きさを A, B とし
て、次の関係式が成り立つ。



右の如き直角三角形の
各辺の長さを a, b, c とし
各角の大きさを A, B とし
て、次の関係式が成り立つ。

一、凡欲求一物之長短，必先量其最長之處，然後量其最寬之處，然後量其最厚之處，然後量其最薄之處，然後量其最細之處，然後量其最粗之處，然後量其最直之處，然後量其最曲之處，然後量其最平之處，然後量其最不平之處，然後量其最圓之處，然後量其最方之處，然後量其最長之處，然後量其最寬之處，然後量其最厚之處，然後量其最薄之處，然後量其最細之處，然後量其最粗之處，然後量其最直之處，然後量其最曲之處，然後量其最平之處，然後量其最不平之處，然後量其最圓之處，然後量其最方之處。













一、

二、

三、

四、

五、

六、

七、

八、

九、

十、

十一、

十二、

十三、

十四、

十五、

十六、

十七、

十八、

十九、

二十、

二十一、

二十二、

二十三、

二十四、

二十五、

二十六、

二十七、

二十八、

二十九、

三十、

三十一、

三十二、

三十三、

三十四、

三十五、



此圖之形
與前圖同
其高與底
之比例亦
與前圖同
故其面積
亦與前圖
同



此圖之形
與前圖同
其高與底
之比例亦
與前圖同
故其面積
亦與前圖
同



此圖之形
與前圖同
其高與底
之比例亦
與前圖同
故其面積
亦與前圖
同



此圖之形
與前圖同
其高與底
之比例亦
與前圖同
故其面積
亦與前圖
同

此圖之形
與前圖同
其高與底
之比例亦
與前圖同
故其面積
亦與前圖
同



10
 10
 14.14
 45°



10
 20
 22.36
 26.6°



10
 30
 31.62
 18.4°



10
 40
 41.23
 14.0°



10
 50
 51.96
 11.3°



10
 60
 63.63
 9.1°





一、

二、

三、

四、

五、

六、

七、

八、

九、

十、

十一、

十二、

十三、

十四、

十五、

十六、

十七、

十八、

十九、

二十、

二十一、

二十二、

二十三、

二十四、

二十五、

二十六、

二十七、

卷之七
七

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、
十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、
二十一、
二十二、
二十三、
二十四、
二十五、
二十六、
二十七、
二十八、
二十九、
三十、
三十一、
三十二、
三十三、
三十四、
三十五、
三十六、
三十七、
三十八、
三十九、
四十、
四十一、
四十二、
四十三、
四十四、
四十五、
四十六、
四十七、
四十八、
四十九、
五十、
五十一、
五十二、
五十三、
五十四、
五十五、
五十六、
五十七、
五十八、
五十九、
六十、
六十一、
六十二、
六十三、
六十四、
六十五、
六十六、
六十七、
六十八、
六十九、
七十、
七十一、
七十二、
七十三、
七十四、
七十五、
七十六、
七十七、
七十八、
七十九、
八十、
八十一、
八十二、
八十三、
八十四、
八十五、
八十六、
八十七、
八十八、
八十九、
九十、
九十一、
九十二、
九十三、
九十四、
九十五、
九十六、
九十七、
九十八、
九十九、
一百

卷之七
七

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、
十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、
二十一、
二十二、
二十三、
二十四、
二十五、
二十六、
二十七、
二十八、
二十九、
三十、
三十一、
三十二、
三十三、
三十四、
三十五、
三十六、
三十七、
三十八、
三十九、
四十、
四十一、
四十二、
四十三、
四十四、
四十五、
四十六、
四十七、
四十八、
四十九、
五十、
五十一、
五十二、
五十三、
五十四、
五十五、
五十六、
五十七、
五十八、
五十九、
六十、
六十一、
六十二、
六十三、
六十四、
六十五、
六十六、
六十七、
六十八、
六十九、
七十、
七十一、
七十二、
七十三、
七十四、
七十五、
七十六、
七十七、
七十八、
七十九、
八十、
八十一、
八十二、
八十三、
八十四、
八十五、
八十六、
八十七、
八十八、
八十九、
九十、
九十一、
九十二、
九十三、
九十四、
九十五、
九十六、
九十七、
九十八、
九十九、
一百



卷之四
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

卷之五
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百



卷之四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五

四十五



卷之四
四

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百









卷之八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八

八





一、

二、

三、

四、

五、

六、

七、

八、

九、

十、

十一、

十二、

十三、

十四、

十五、

十六、

十七、

十八、

十九、

二十、

二十一、

二十二、

二十三、

二十四、

二十五、

二十六、

二十七、

二十八、

二十九、

三十、

三十一、

三十二、

三十三、

三十四、

三十五、

三十六、

三十七、

三十八、

三十九、

四十、

四十一、

四十二、

四十三、

四十四、

四十五、



此書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白

其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白

其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白

其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白

其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白

其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白

其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白

其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白

其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白

其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白

其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白其書之體裁與前書無異其文字亦極其簡潔其理亦極其明白







此書之體裁，與前代不同，其文辭亦多有新意。然其間亦有重複之處，且多有未盡之言。讀者當細心玩味，庶幾能領其妙處。此書之價值，在於其能開導人心，使人心靈自由，不受拘束。此誠為世間之至寶也。

此書之內容，多為論說之體。其論說之精闢，實為前代所罕見。然其間亦有重複之處，且多有未盡之言。讀者當細心玩味，庶幾能領其妙處。此書之價值，在於其能開導人心，使人心靈自由，不受拘束。此誠為世間之至寶也。

此書之內容，多為論說之體。其論說之精闢，實為前代所罕見。然其間亦有重複之處，且多有未盡之言。讀者當細心玩味，庶幾能領其妙處。此書之價值，在於其能開導人心，使人心靈自由，不受拘束。此誠為世間之至寶也。

此書之內容，多為論說之體。其論說之精闢，實為前代所罕見。然其間亦有重複之處，且多有未盡之言。讀者當細心玩味，庶幾能領其妙處。此書之價值，在於其能開導人心，使人心靈自由，不受拘束。此誠為世間之至寶也。

德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行

德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行

德意志銀行



德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行

德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行

德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行
德意志銀行

德意志銀行